

平成 30 年度 自己評価

評価項目	具体的目標	具体的方策・評価指標	(5段階平均)
教育目標	教育目標の理解と認識	・教育目標を学年・クラス目標に具体化し、達成にむけて日々の保育に努めている	4.0
教育課程・指導内容	教育活動	・創意工夫し、豊かな感性を育む保育に努めている	3.3
	基礎基本の生きる力	・基本的な生活習慣を身に付ける保育に努めている	4.4
	音楽・体育・読書活動の推進	・常に新しい教材を工夫開発し、園児が楽しんで取り組むよう努めている	4.0
	園行事	・行事の持つ意義を理解させ、意欲を持って行事に取り組ませるよう努めている	4.4
園児への生活指導	お互いの良さを認め合い、協力し合う人間関係	・何でも言い合える人間関係作りに配慮し、人権意識を育み、なかま意識を育てるよう努めている	4.4
	落ち着いたクラス作り	・決まりや規範意識を身に付け、活気のある楽しいクラスづくりに努めている	4.4
	困ったときに相談し合う雰囲気作り	・子ども同士の人間関係を把握し、担任に気軽に話せる雰囲気を作るよう努めている	3.9
健康管理	健康教育や食育の充実	・平素の健康管理や給食を通じて食育に努めている	3.9
	保健衛生への対応	・手洗いうがいの励行と歯磨き指導に努めている ・感染症対策への徹底を図るよう心掛けている	4.6
安全管理	園生活の安全と登降園の安全	・教師が危機管理意識を持ち、安全な生活を図るよう努めている	4.0
	潤いのある教育環境	・生活の場としての季節感のある環境整備に努めている	4.0
特別支援教育	園児の理解	・全職員で育てるという共通理解のもと常に情報共有をする ・個々の実態をしっかり把握し、個に応じた支援を行い、個性を伸ばす教育に努めている	4.1
組織運営と研修	組織の機能化	・計画的自発的に組織として動いていくよう努めている ・常に向上心を持ち自らを高める研修に取り組んでいる	3.4
保護者との連携	保護者との連携	・保護者との連携を密にし、親の思いを受け止め、応えるよう努めている	4.1
教育環境整備	教育環境の整備	・教育内容の定着・意識向上・興味関心を促す環境づくりに工夫して取り組んでいる	3.9